地下鉄駅コンコース緑化事業

提案審査結果 (評価講評)

令和7年7月8日

福岡市交通局

目次

1	評位	1の方法1
2	提案	雲評価委員会の構成1
3	提案	評価委員会の開催経過1
4	評価	fiの結果2
	(1)	応募資格審査2
	(2)	事業提案審査2
5	優先	- 交渉権者等の決定 4
	(1)	優先交渉権者 4
	(2)	次順位交渉権者4
[5		提案評価委員会における評価講評5
	(1)	内容評価の講評5
	(2)	総評8

1 評価の方法

評価は、応募者から提出された応募表明書類及び提案書について、公募要綱に従い、市に おいて応募資格及び公募要綱等で示す提案条件等の基礎審査を行いました。

基礎審査を通過した提案は、評価の公平性及び透明性を確保するとともに、客観的な評価等を行うため市が設置した「地下鉄駅コンコース緑化事業提案評価委員会」(以下「提案評価委員会」という。)において、提案内容を評価するとともに、市において提案価格を評価の上、総合的に評価を行いました。

2 提案評価委員会の構成

提案評価委員会の構成は、以下のとおりです。

区分	氏名	所属・役職
委員長	田上健一	九州大学大学院 芸術工学研究院 教授
副委員長	西川 真水	西日本短期大学 緑地環境学科 教授
委員	伊賀上 恵子	福岡観光コンベンションビューロー 事務局長
委員	宮本 信太郎	福岡市 住宅都市みどり局 みどり推進部長
委員	濱田 靖之	福岡市 交通局 施設車両部長

(敬称略、委員長・副委員長を除き順不同)

3 提案評価委員会の開催経過

提案評価委員会の開催経過は、以下のとおりです。

日程	会議名	主な議題
令和7年3月17日	第1回	・事業概要の説明 ・提案評価委員会の設置 ・公募概要について ・評価基準の考え方について
令和7年6月18日	第2回	・応募者ヒアリング・内容評価

4 評価の結果

(1) 応募資格審査

令和7年5月2日までに、以下の5者から参加表明書類の提出があり、公募要綱に示す参加資格要件の具備について市が審査した結果、5者すべてが応募資格を有していることを確認し、令和7年5月14日付けで、参加資格の審査結果を応募者へ送付しました。

代表企業	構成員
大和リース株式会社 福岡支社	株式会社アービカルネット
	安藤造園土木株式会社
西武造園株式会社 中国・四国営業所	株式会社乃村工藝社
JR九州コンサルタンツ株式会社	木下緑化建設株式会社
	株式会社井口工務店
	株式会社日比谷アメニス 九州支店
古賀緑地建設株式会社	株式会社ゼン環境設計
東邦レオ株式会社	株式会社スペース
	株式会社SAITO

(2) 事業提案審査

ア 基礎審査

参加資格審査を有する5者すべてから提案書の提出があり、提案価格について、市が あらかじめ定めた条件に適合することを確認しました。また、提案内容について、要求水 準書に示す要求水準を満たしていることを市が確認しました。

イ 内容評価

提案評価委員会は、事業提案評価基準に基づき、グループ名、参加企業名等を特定できるような記載を伏せたうえで、「提案受付番号10」、「提案受付番号29」、「提案受付番号31」、「提案受付番号67」、「提案受付番号83」として提案内容の評価を行いました。

内容評価及び価格評価の点数は以下のとおりです。

項目	小項目	配点 提案29 提案83		提案10	提案67	提案31	
1. 全体計画							
基本方針	事業の基本的な考え方 やコンセプト	100	80.0	70.0	55. 0	50.0	55. 0
計画の実現性	事業の実施体制・ スケジュール	60	51.0	39. 0	33. 0	33. 0	39. 0
地域への貢献	地域経済への貢献方策	30	21.0	16. 5	15.0	21.0	18.0
環境への配慮	環境負荷低減等の方策	30	21.0	19. 5	15. 0	16. 5	12. 0
	全体計画 小計	220	173. 0	145. 0	118. 0	120. 5	124. 0
2. 緑化計画							
	整備計画	120	96. 0	72. 0	60.0	54.0	60.0
整備計画 (全体)	緑化施設等	40	30.0	28. 0	24. 0	20.0	22. 0
	植物の調達	40	28. 0	24. 0	22. 0	20.0	22. 0
	空港線天神駅	80	56. 0	48.0	48. 0	40.0	36. 0
整備計画(個別)	空港線博多駅	80	52. 0	40.0	40.0	40.0	36.0
金佣計画(個別)	空港線福岡空港駅	80	56. 0	56. 0	40.0	40.0	28. 0
	七隈線博多駅	80	60.0	44. 0	32.0	40.0	32. 0
	緑化計画 小計	520	378. 0	312. 0	266. 0	254. 0	236. 0
3. 維持管理計画		1	П			1	
继持禁 理制而	維持管理(全体)	80	52.0	60.0	56. 0	36.0	40.0
維持管理計画	日常管理	80	52. 0	56. 0	44.0	40.0	44. 0
	維持管理計画 小計	160	104. 0	116. 0	100. 0	76. 0	84. 0
内容評值	900	655. 0	573. 0	484. 0	450. 5	444. 0	

[※]各評価項目の評価点は、委員全員の平均点(小数点第二位を四捨五入)を点数とする。

ウ 価格評価

提案価格の評価は、以下の式により市が算出しました。 なお、計算にあたっては、小数点第二位以下を四捨五入しました。

地下鉄駅コンコース緑化事業の設計施工一括契約に係る事業費の評価

地下鉄駅コンコース緑化事業の設計施工一括契約に係る事業費の評価点 = 配点 × 最も低い提案額 (円) / 当該提案価格 (円)

価格評価の結果は以下のとおりです。

	配点	提案29	提案83	提案10	提案67	提案31
価格評価点	100	96. 4	97. 1	100. 0	97. 3	97. 0

(参考) 価格評価点にかかる上限額と提案額

上限額	提案29	提案83	提案10	提案67	提案31
268,704千円	268,000千円	266,000千円	258,310千円	265,570千円	266, 226千円

工 総合評価

内容評価点と価格評価点を合計した総合評価点は以下のとおりです。

	配点	提案29	提案83	提案10	提案67	提案31
内容評価点	900	655. 0	573. 0	484. 0	450. 5	444. 0
価格評価点	100	96. 4	97. 1	100. 0	97. 3	97. 0
総合評価点	1,000	751. 4	670. 1	584. 0	547. 8	541. 0

5 優先交渉権者等の決定

福岡市交通局は、総合評価点が1位となった「提案受付番号29」を優先交渉権者、第2位となった「提案受付番号83」を次順位交渉権者として決定しました。

(1)優先交渉権者(提案受付番号:29)

代表企業	大和リース株式会社 福岡支社
構成員	株式会社アービカルネット 安藤造園土木株式会社

(2) 次順位交渉権者(提案受付番号:83)

代表企業	西武造園株式会社 中国・四国営業所
構成員	株式会社乃村工藝社

【別紙】提案評価委員会における評価講評

(1) 内容評価の講評

項目	小項目	評価講評
1. 全体計画		
基本方針	事業の基本的な考 え方やコンセプト	いずれのグループも、市の施策を踏まえ、本事業の目的や、地下鉄駅の特性を理解したうえで、各駅の地域性等を踏まえたコンセプトが設定されている点が評価されました。 提案29は、市の施策と連動した取り組みや、市民や企業が参加できる仕組みが計画されており、市民の意識醸成につながるメッセージ性の高い提案が高く評価されました。 提案83は、ワークショップ等による市民や企業の参加意識醸成の取り組みが評価されました。
計画の実現性	事業の実施体制・スケジュール	いずれのグループも、屋内緑化に関する十分な実績を持つほか、植物の養生期間を踏まえた事業スケジュールが提案されている点が評価されました。 提案29は、屋内空間だけでなく、地下空間の緑化実績を有するほか、明確な役割分担のもと、着実な事業の遂行が期待できる事業実施体制が高く評価されました。 提案83は、完成時に植物が十分に生育した状態とするために先行手配を実施するほか、フェーズごとのポイントを踏まえたスケジュールが提案されている点が評価されました。 提案31は、施工段階での24時間の緊急連絡体制など、実施体制が評価されました。
地域経済への貢献	地域経済への 貢献方策	提案29は、工事内容ごとに地場企業を積極的に活用するほか、植物や資材の調達について、市内の具体的な調達先を示している点が評価されました。 提案67は、市内企業から資材を調達するだけでなく、地場産業や若手育成への貢献を目指した計画が評価されました。 提案31は、地場企業の製品や地元産材料を積極的に活用する点が評価されました。 提案83は、福岡市産材をはじめとする国産材等を積極的に活用する点が評価されました。

環境への配慮	環境負荷低減等の 方策	提案29及び提案83は、環境負荷の低減や脱炭素に関する具体的な提案が評価されました。 特に、提案29は、使用材料やシステム、施工 場面など、多方面から具体的な方策が提案され ている点が高く評価されました。							
2. 緑化計画	2. 緑化計画								
	整備計画	提案29は、まとまった範囲で印象的な緑化を 行うとともに、目に触れやすい改札口周辺へも 緑化を提案するなど、本市における緑の取り組 みに対する姿勢を効果的に伝える計画が高く評 価されました。 提案83は、緑化箇所が限定されており、緑の 量が不十分といった意見があったものの、利用 者動線を踏まえた効果の高い場所での緑化が提 案されているほか、地下鉄利用者への影響を考 慮した施工計画などが評価されました。							
整備計画(全体)	緑化施設等	提案29は、多くの実績を有するだけでなく、 長期間の利用実績を持つ緑化システムを採用する点が高く評価されました。 提案83は、給水作業の省力化のため、給水管 直結の自動灌水装置を採用する点が評価されま した。 提案10は、植物の育成を促進する照明計画 や、IoTを取り入れた管理システムを採用する 点が評価されました。 提案31は、施工時等の作業効率化のため、軽 量設計の緑化パネルを採用する点が評価され た。							
	植物の調達	提案29は、植物の必要数量や調達予定先の取扱量を踏まえた計画となっているほか、万が一数量が不足した場合のバックアップ体制を整えている点が評価されました。 提案83は、植物の先行手配が提案されているほか、施工前のCGモデリングによる意匠確認を実施する点が評価されました。 提案10は、植付工事前から現地の照度環境に合わせた馴化処理を計画している点が評価されました。 提案31は、順応可能な植物の具体例を示しているほか、追加調達や補植が可能な体制を整えている点が評価されました。							

<u> </u>	I		
整備計画(個別)	空港線天神駅	提案29は、地下鉄利用者の動線を踏まえ、目に触れやすい箇所を提案されるとともに、地下鉄駅や周辺ビルの意匠と調和したデザインテーマが設定されている点が評価されました。 提案83は、改札口周辺が提案されておらず、視認性が乏しいといった意見があったものの、天然の植物とフェイクグリーンをうまく活用し、ダイナミックで印象的な緑化が計画されている点が評価されました。 提案10は、アートも活用しながら、まちと調和した印象的な緑化が計画されている点が評価されました。	
	空港線博多駅	提案29は、築山に関して、安全面及び維持管理面でさらなる検討が必要といった強い意見があったものの、地下鉄利用者の動線を踏まえた複数の整備箇所とともに、旧市街を意識したデザインテーマに沿った緑化計画が評価されました	
	空港線福岡空港駅	提案83は、おもてなしを表現した植木鉢の設置や、市民参加による印象的な緑空間の提案が高く評価されました。 提案29は、デザインテーマがやや伝わりづらいといった意見があったものの、目に触れる範囲の緑の量が確保され、魅力的な緑空間の提案が評価されました。	
	七隈線博多駅	提案29は、壁面緑化だけでなく、五感に働きかける環境演出などを活用し、七隈線沿線の豊かな自然を上手く表現したリズミカルなデザインが評価されました。 提案83は、市民参加によって制作されたアートを活用しながら、下垂植物をベースとしたストーリー性のあるデザインが評価されました。	
3. 維持管理計画			
維持管理計画	維持管理(全体)	提案83は、維持管理が難しい高所にはフェイクグリーンを使用するなど、省人化や維持管理費用の低減につながる具体的な計画が高く評価されました。 提案29は、維持管理内容や中長期的なメンテナンス計画など具体的な維持管理計画を提案されている点が評価されました。 提案10は、維持管理に係る作業時間短縮のため、壁面緑化だけでなく、プランターへの自動散水設備の導入が評価されました。	

	_
日常管理	提案83は、給水管直結式の自動灌水システムを採用し、維持管理における給水作業がほとんど発生しない点が評価されました。 提案29は、市民参加の仕組みを構築することによる費用低減策が評価された一方で、実現性を担保する上では具体性が乏しいという指摘がありました。 提案10は、省人化や作業効率の向上を図るため、IoTを取り入れた管理システムの導入を提案されている点が評価されました。 提案31は、全体管理及び日常管理における具体的な費用低減策が評価されました。

(2) 総評

本事業において、提案評価委員会は、評価項目及び配点に基づき厳正かつ公正に評価を行いました。

応募者の提案内容は、本事業に対する熱意を感じさせるもので、事業の目的や地下鉄駅の 特性を踏まえた創意工夫に富んだ優れた提案でした。

また、提案書類の作成にあたっての努力については、いずれも高く評価しており、各応募 事業者の方々に敬意を払うとともに感謝する次第です。

今後、優先交渉権者として決定された「提案受付番号:29」においては、本事業の実施に際 し、提案評価委員会の内容評価の結果をもとに提案内容を確実に実行して頂くのは当然のこ と、本事業をよりよいものとするため市と十分な協議を行い、特に以下の点について、 配慮されることを要望します。

- ・ 近年の建設費の高騰や人手不足の中でも、コストやスケジュールにも配慮しながら、 提案内容の意図や質を担保しながら整備すること。
- ・ 構成員以外のほか、協力企業も含めた企業や団体とのコミュニケーションを密に 行い、提案内容以上の取組みが確実に遂行されるような体制を構築すること。
- ・ より良い緑空間の整備に向けて市と協議を行い、緑の質を確保しつつ、より多く の緑の量・箇所を整備すること。
- ・ 設計や施工業務については、地下鉄駅における規制や制限等を十分理解するととも に、関係機関等との協議結果や指示内容を遵守しながら、柔軟に対応すること。
- ・ 緑の維持管理については、優先交渉権者のノウハウを活かしたさらなる費用低減策 について検討するとともに、維持管理業者がスムーズに実践できるよう、具体的な 方策を示すこと。
- ・ 緑に対する市民の機運醸成や、令和8年3月に開催されるフラワーショーとの連携について、市と協議のうえ積極的に取り組むこと。

事業実施にあたり、提案評価委員会から評価された具体的な提案内容を確実に実行することはもとより、豊富な実績とノウハウを有する優先交渉権者と市が、お互い良好なパートナーシップのもと、本事業によって、地下鉄をご利用されるお客様に彩や潤い、安らぎを与えるとともに、来街者の皆様に緑に対する市の想いや "福岡らしい" おもてなしの気持ちが伝わるような、魅力的な地下鉄となるよう期待します。